

白布ヶ丘だより

12月

---学校と家庭・地域の架け橋---

発行 栃木県立真岡高等学校 〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

「国破山河在 城春草木深 感時花濺淚 恨別鳥驚心 烽火連三月 家書抵萬金 白頭搔更短 渾欲不勝簪」これは、「春望」という杜甫の五言律詩です。師走となり新しい年を迎えようとしています。東北地方太平洋沖大震災の被災地は、まさにこの詩のようではないでしょうか。被災された方々の思いもまた杜甫の悲しみと同じではないかと思われま。一本だけ残った奇跡の松は残念ながら枯れてしまったようですが、その子孫が挿し木で生きています。春になれば被災地の草木は芽吹いてくるでしょう。しかし、私たちは立ち止まっているわけにはいきません。被災地の復興を祈りつつ、受験生諸君の健闘を期待しています。最後のスパートをかけ、それぞれの希望を実現してください。

校内駅伝大会 2年6組が優勝！！

本校伝統の第48回校内駅伝大会が11月20日(日)に開催されました。スタート時は雨も上がり、午前9時の号砲を合図に熱戦の火ぶたが切られました。

しかし、スタート直後から雨が断続的に降りだし悪天候下でのレースとなりました。体育の授業を中心に、練習を重ねるとともに体調管理にも体育科・養護教諭を中心に万全を期して当日を迎えましたので、レースを最後まで続けることができました。48.9kmという長丁場のコースではありますが、選手たちはクラスや保護者またコース近隣の皆様の声援を受け、それぞれの区間を精一杯力走しました。結果は悪天候もあり、残念ながら昨年の優勝タイムを上回ることはできませんでしたが、出場チームの全てがゴールすることができました。

優勝は2年6組でした。また、上位10位以内に1年生が4クラス入るなど大健闘でした。3年生では5組が3位となり最高学年の貫禄を見せました。



今年もPTAの各支部や豚汁委員会の皆さんに、前日の設営や当日早朝から準備及び運営に取り組んでいただきました。お陰様で、中継地点でのトラブルもなく大会を終了することができまし

た。ゴール後は、保護者の皆様の愛情たっぷりの豚汁やうどんに舌鼓をうちつつ互いの健闘を称えあい、疲れを癒しました。

第48回駅伝大会結果

順位	クラス	時:分:秒
1	2年6組	2:46:51
2	1年2組	2:48:16
3	3年5組	2:49:56
4	2年2組	2:50:40
5	1年1組	2:51:42
6	1年3組	2:51:49
7	2年3組	2:52:36
8	1年5組	2:53:41
9	3年4組	2:54:06
10	2年5組	2:55:19
11	3年6組	2:57:11
12	3年1組	2:58:28
13	1年4組	2:59:11
14	2年4組	2:59:32
15	3年2組	2:59:39
16	3年3組	3:00:32
17	2年1組	3:03:24

校内駅伝大会は昭和39年の東京オリンピック開催を記念して始まったもので、今年で48回目となります。真岡市、旧二宮町、益子町を巡る全長約48.9kmのコースを21区間に分け、クラス対抗で競われるものです。

大会運営にあたっては、安全監察や中継地点での生徒誘導などのため多数の保護者の皆様や警察官の方々のご協力をいただきました。また、コースにあたる各地域の皆様にも選手の安全走行へのご協力や駐車場の提供などしていただき、大変お世話になりました。特に、例年に比べ沿道での声援が多く心強かったという生徒も多く、改めて御礼申し上げます。また、大会前日から豚汁調理のために奮闘してくださった保護者の皆様、有り難うございました。

芸術鑑賞会を開催

11月16日(水) 芸術鑑賞会が開催されました。震災の影響で、市文化会館が使用できないため本校講堂での開催となりました。

公演は、テレビやコンサートのプロデュースなどで活躍している青島広志氏による「ペールの大冒険」で、グリーク作曲「ペールギュント」



青島 広志 氏

をベースにした音楽劇でした。青島氏のピアノと軽妙な語りに加え、ソプラノ歌手2人、テノール歌手1人と弦楽五重奏で紡ぎ出された舞台は、非常に楽しく生徒たちも保護者の方も舞台に引き込まれていました。



12月・1月の行事予定

- 22日(木) 第2学期終業式
 23日(金) 冬季休業(～1/5)
 ◎1年特別学習会 1/4, 5
 ◎2年特別学習会 1/4, 5
 ◎3年学校開放 12/29, 30
 1/2, 3
 ◎3年特別学習会 1/4(於作新大学)
 5(於本校)

【1月】

- 6日(金) 第3学期始業式
 1・2年課題テスト

- 11日(水) 平日課外
 12日(木) 自転車安全点検
 13日(金) センター試験事前指導、平日課外
 14日(土) センター試験(於 作新大学)
 15日(日) センター試験
 16日(月) センター試験自己採点
 第1次特別時間割開始(3年)
 18日(水) 第5回校内模試
 19日(木) 第5回校内模試、数学講演会
 20日(金) 平日課外

冬休みを迎えるにあたって

冬休みは今年は14日間と昨年より短くなっています。これは、センター試験対応の時間を確保する為です。短くなったとはいえ、これまでの学校生活を振り返るよい機会ですから有効に使ってください。

1・2年生は、今年の反省の上に更により有意義な学校生活をおくるために、3年生は進路実現のために、冬休み中もそれぞれ計画的に学習に取り組んでください。また、受験を目前にしている生徒は、緊張感や焦り・孤独感が増してくる時期でもあります。そんな時、焦りは禁物です。「現役生は受験本番直前まで実力が伸びる」と言われています。合格を信じ、最後まで頑張りましょう。保護者の方も応援をよろしくお願いいたします。

日常生活においては、インフルエンザ等に気をつけてください。予防策は、①栄養と休養を十分とる②人混みを避ける③適度な温度・湿度を保つ④外出後の手洗いとうがいの励行⑤マスクの着用の5つです。

真高ホームページの利用を!

パソコンの場合(メールアドレス)
<http://web2.tochigi-edu.ed.jp/moka/nc2/>

携帯電話の場合
 バーコードリーダーで下のQRコードを読み込みアクセスしてください。
 (メニュー → 緊急連絡)

- ◎ 緊急の連絡もHPを通して行います。

